

住人十色

第42回

県選抜チームピッチャーとして 全国大会のマウンドを経験

中本 祐介ゆうすけさん(五十崎中学校3年) 大久喜



◎「マウンドに立ったときに浴びる注目と緊張感が好き」という中本さん。選抜チームのユニフォームに身を包んで

10月6〜10日に千葉県で開かれた「第7回15U全国KB野球秋季大会」に、愛媛県選抜チームの一員として五十崎中学校野球部(宮本昌司まさし監督、部員24人)の中本祐介さんが出場しました。

KB野球とは、軟球と同じゴム素材で硬球と同じ重さ・大きさのKボールを用いた競技。中学生の成長段階を考慮しながら高校硬式野球へのスムーズな移行を図ることを目的としています。

チームは県内全域から選ばれた53人のうちテストに合格した18人で編成。中本さんはピッチャーで、同校からは初の選出となりました。試合は、宮城、宮崎を破り、3回戦では地元・千葉を破って準決勝に進出。惜しくも1対0で秋田に敗れたものの、堂々の3位に輝きました。

中本さんの持ち味は、キレのあるストリートとスライダー。野球を始めたのは中学生になってからで、実は初登板した試合では20点も取られたといいます。しかし、その後の成長ぶりは宮本監督も目を見張るほど。今回の大会を経験して、「レベルは高いけれど、通用する部分もあった。良いところをもっと磨いて、全国レベルのピッチャーになりたい」と話す中本さん。今後ますますの活躍に期待がかかります。

編集幸記

▽10月3、4の両日、全国の直売所やグリーンツーリズムの関係者が集うイベントが内子町内で開かれました。取材を通して田舎をいろいろな方法で支えようとする勢いを実感。いい勉強になりました。(九)

▽全国の広報担当者が集まる研修会に参加しました。同じ目標や悩みを抱える人たちとの交流が、つらい時にも自分を支えてくれる力になります。今回の特集、そして研修を通して、あらためて人と人のつながりの大切さを感じました。(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

